



はじめに

この章の構成は、次のとおりです。

- 「対象読者と用途」 (P.v)
- 「表記法」 (P.vi)
- 「関連資料」 (P.vi)
- 「マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート」 (P.vii)
- 「シスコ製品のセキュリティ」 (P.vii)

対象読者と用途

『*Cisco Unity Connection Serviceability アドミニストレーションガイド*』では、Cisco Unity Connection Serviceability を通して、アラーム、トレース、クラスタ、およびサービスを設定する手順について説明します。Cisco Unity Connection または Cisco Unified Communications Manager Business Edition システムを設定、トラブルシューティング、およびサポートする管理者を対象としています。IP ネットワーキング テクノロジーに関する知識が必要です。



ヒント

Cisco Unity Connection では、Cisco Unified Serviceability と Cisco Unity Connection Serviceability の両方でサービサビリティ関連タスクを実行します。たとえば、問題を解決するには、両方のアプリケーションで、サービスの起動や停止、アラームの表示、およびトレースの設定が必要な場合があります。

Cisco Unified Serviceability は、『*Cisco Unified Serviceability Administration Guide*』に記載された機能をサポートしています。Cisco Unity Connection Serviceability に固有のタスクについては、このマニュアル (『*Cisco Unity Connection Serviceability アドミニストレーションガイド*』) を参照してください。

表記法

表 1 『Cisco Unity Connection Serviceability アドミニストレーションガイド』の表記法

表記法	説明
太字	次の場合は太字を使用します。 <ul style="list-style-type: none"> キーおよびボタン名（例：[OK] を選択します） ユーザが入力する情報（例：[User Name] ボックスに Administrator と入力します）。
<> (山カッコ)	ユーザが入力するパラメータを囲むために使用します（例：ブラウザで、 <a href="https://<Cisco Unity Connection サーバの IP アドレス>/cuadmin">https://<Cisco Unity Connection サーバの IP アドレス>/cuadmin にアクセスします）。
- (ハイフン)	同時に押す必要があるキーを表します（例：Ctrl-Alt-Delete を押します）。
> (右向きの山カッコ)	Cisco Unity Connection Administration のナビゲーションバーで選択する順序を表します（例：Cisco Unity Connection Administration で、[Contacts] > [System Contacts] に移動します）。

『Cisco Unity Connection Serviceability アドミニストレーションガイド』では、次の表記法も使用しません。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

関連資料

Cisco.com 上の Cisco Unity Connection に関するドキュメントの説明と URL については、『*Documentation Guide for Cisco Unity Connection*』Release 8.x を参照してください。このドキュメントは Cisco Unity Connection に同梱されていますが、http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/8x/roadmap/8xcucdg.html から入手することもできます。

Cisco.com 上の Cisco Unified Communications Manager Business Edition に関するドキュメントの説明と URL については、『*Cisco Unified Communications Manager Business Edition Documentation Guide*』を参照してください。このドキュメントは Cisco Unified CMBE に同梱されていますが、http://www.cisco.com/en/US/products/ps7273/products_documentation_roadmaps_list.html から入手することもできます。

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

シスコ製品のセキュリティ

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国での法律を順守するものとします。シスコの暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意する必要があります。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

米国の輸出規制の詳細については、次の URL で参照できます。

http://www.access.gpo.gov/bis/ear/ear_data.html

